

2016年3月期 第1四半期決算説明会

インフォテリア株式会社

2015年8月14日



目次

会社説明

- ・ 会社概要 . . . P4
- ・ 沿革と売上推移 . . . P5

2016年3月期第1四半期業績

- ・ 決算概要 . . . P7
- ・ 損益計算書 . . . P8
- ・ 売上高内訳と推移 . . . P9
- ・ 販売管理費内訳と推移 . . . P10
- ・ 営業/経常/四半期純利益 . . . P11
- ・ 四半期純利益推移 . . . P12
- ・ 貸借対照表 . . . P13
- ・ キャッシュフロー計算書 . . . P14
- ・ 国際会計基準への移行 . . . P15

分野別の状況

- ・ ASTERIAトピック . . . P17
- ・ Handbookトピック . . . P29
- ・ 海外トピック . . . P41

コーポレート

. . . P46

製品の今後

. . . P52

.....

補足資料

- ※今四半期業績および推移に . . . P62
関するより詳しいデータ
- ※当社製品の説明 . . . P69
- ※当社の事業モデル . . . P79

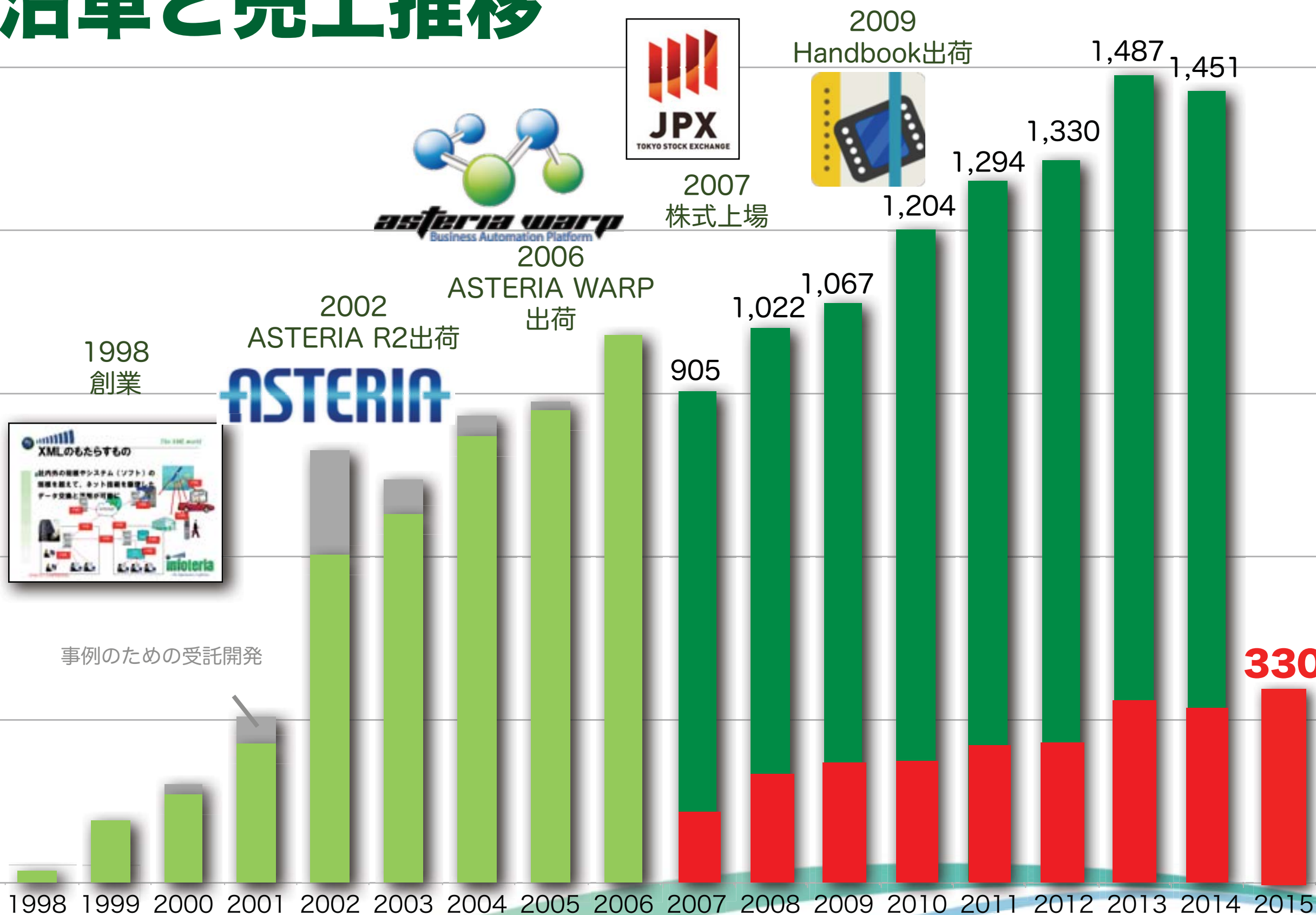
会社説明

会社概要

会社名	インフォテリア株式会社
主な事業	ソフトウェア製品の開発・販売（ 受託開発ゼロ ）
設立	1998年9月
上場年月	2007年6月（東証マザーズ：3853）
代表者名	代表取締役社長/CEO 平野 洋一郎
決算期	3月
資本金	11億3,846万円
所在地	東京都品川区大井1丁目47番1号
グループ会社	海外5社 米国カリフォルニア州、中国上海市、 中国杭州市、香港、シンガポール
従業員数	71名（正社員） - 2015年6月30日現在
ビジョン	組織を越えたコンピューティングを実現するソフトウェアを 開発し世界規模で提供する
企業理念	発想と挑戦／世界的視野／幸せの連鎖

沿革と売上推移

(単位：百万円)



2016年3月期 第1四半期決算

2016年3月期第1四半期概要

全体

- ・売上高は前年同期比**1.5%**増。
- ・営業利益**4**百万円、第1四半期黒字転換。
- ・持分法投資損失等の影響で、当期純損失**10**百万円。
- ・ASTERIA前期割れ、Handbook大幅伸長。

売上区分

ライセンス

- ・ライセンス売上が前年同期比で**93.3%**。
- ・ASTERIA一部受注案件が第2四半期へずれ込み。
- ・ASTERIAの導入社数は**5,066**社に伸長。

サポート

- ・サポート売上が前年同期比で**99.5%**。
- ・複数の更新契約遅れが影響。

サービス

- ・サービス売上が前年同期比で**132.0%**と好調。
- ・Handbookクラウド版売上が前年同期比で**133.6%**
- ・Handbookの累計契約件数は**864**件に

※製品と売上区分の関係については「補足資料」参照

損益計算書

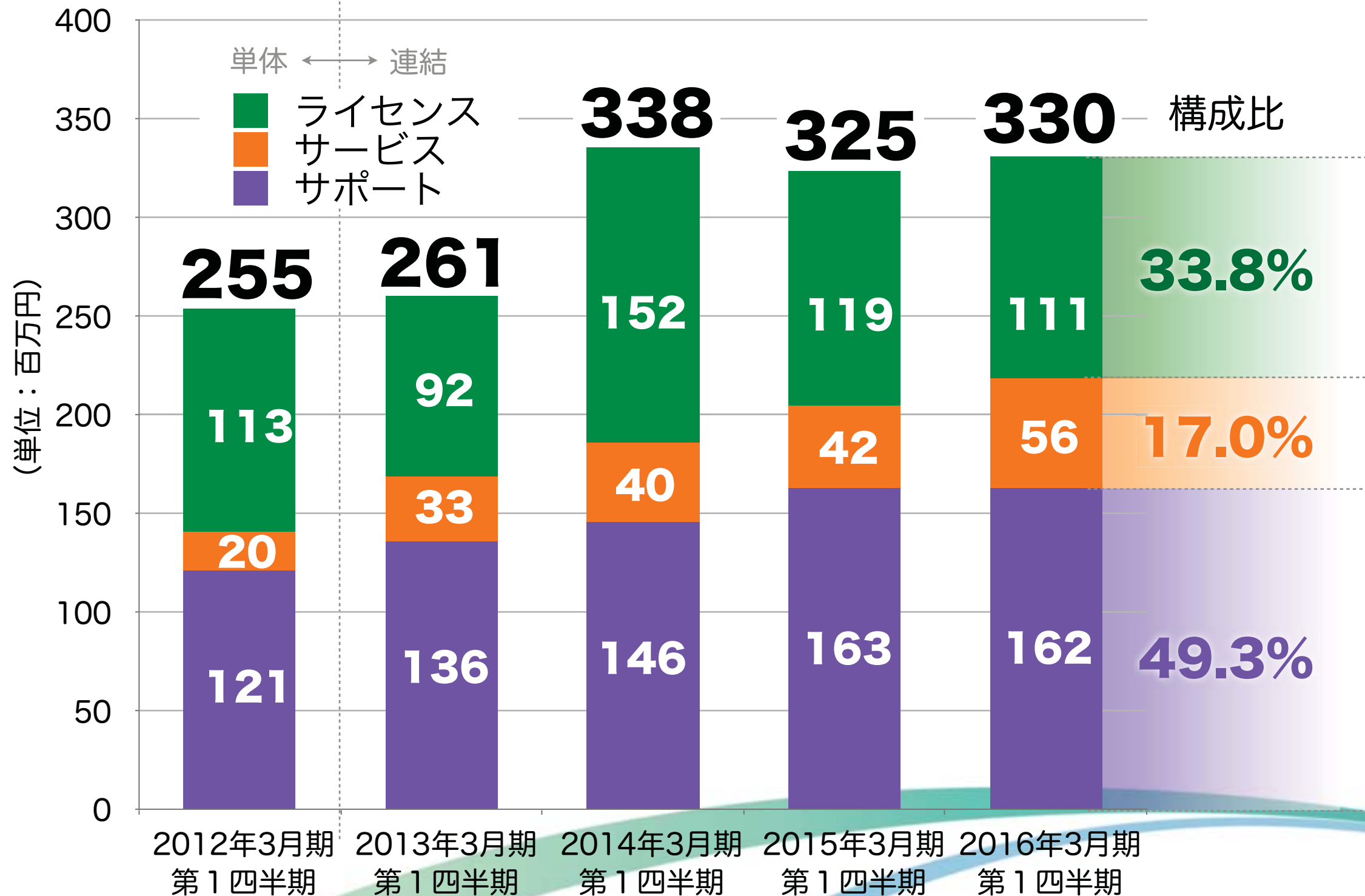
- 売上高は微増（前年同期比101.5%）
- 売上総利益率は**83.8%**

（単位：百万円）

	2013年3月期 第1四半期 (連結)	2014年3月期 第1四半期 (連結)	2015年3月期 第1四半期 (連結)	2016年3月期 第1四半期 (連結)	前年同期比
売上高	261	338	325	330	101.5%
売上総利益	219	290	268	277	103.2%
販売管理費	261	248	269	272	101.2%
営業利益	▲42	42	▲0	4	-
経常利益	▲39	43	▲12	▲1	-
当期純利益	▲40	15	22	▲10	-

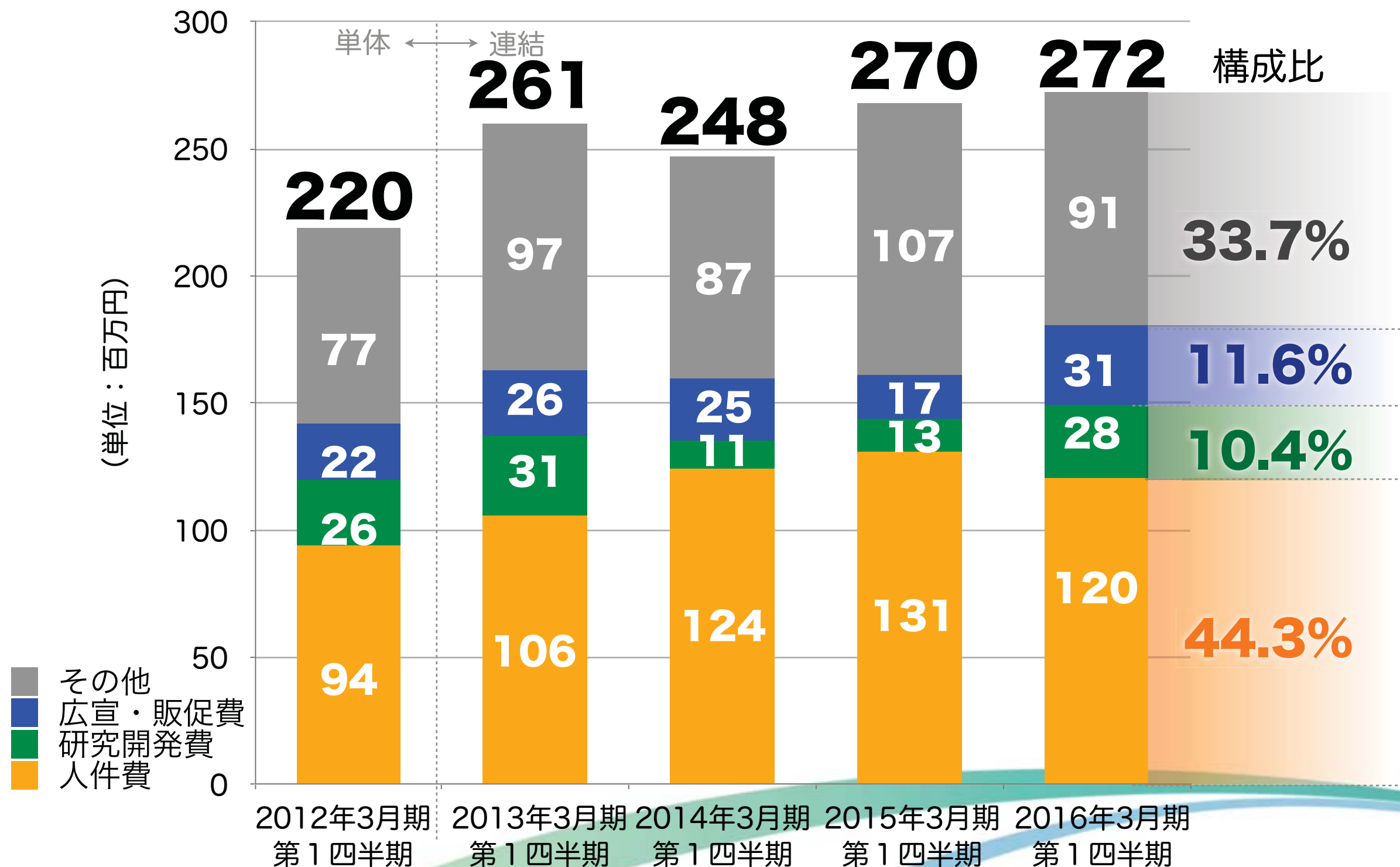
売上高内訳と推移

- 不安定要素の強いライセンス比率が、減少し33.8%に。（前年同期：36.7%）
- 新分野のサービス売上比率が、伸長し17.0%に。（前年同期：13.0%）



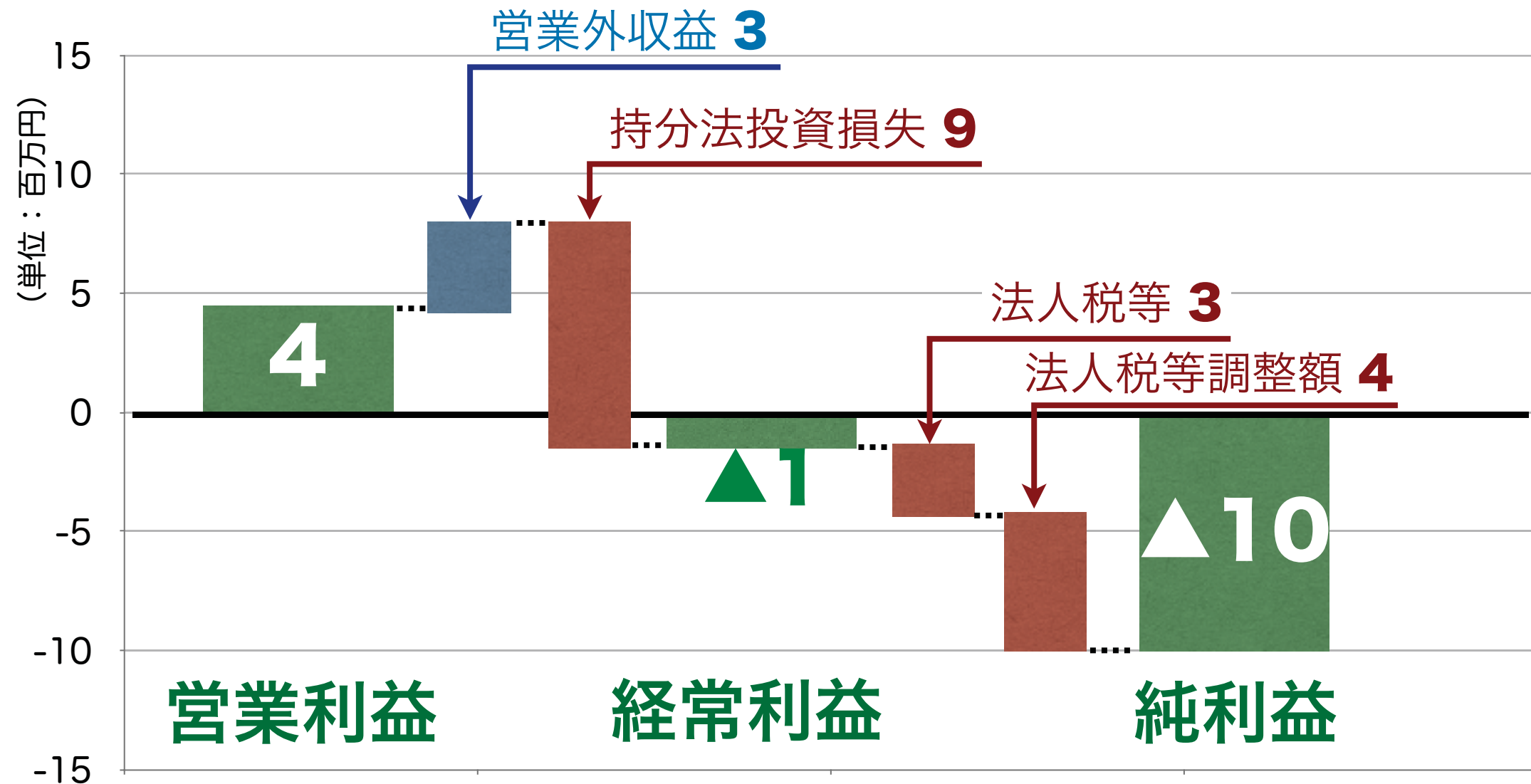
販売管理費内訳と推移

- 販売管理費総額は前年同期並み。
- 増加項目は広宣・販促費と研究開発費、減少項目は人件費。

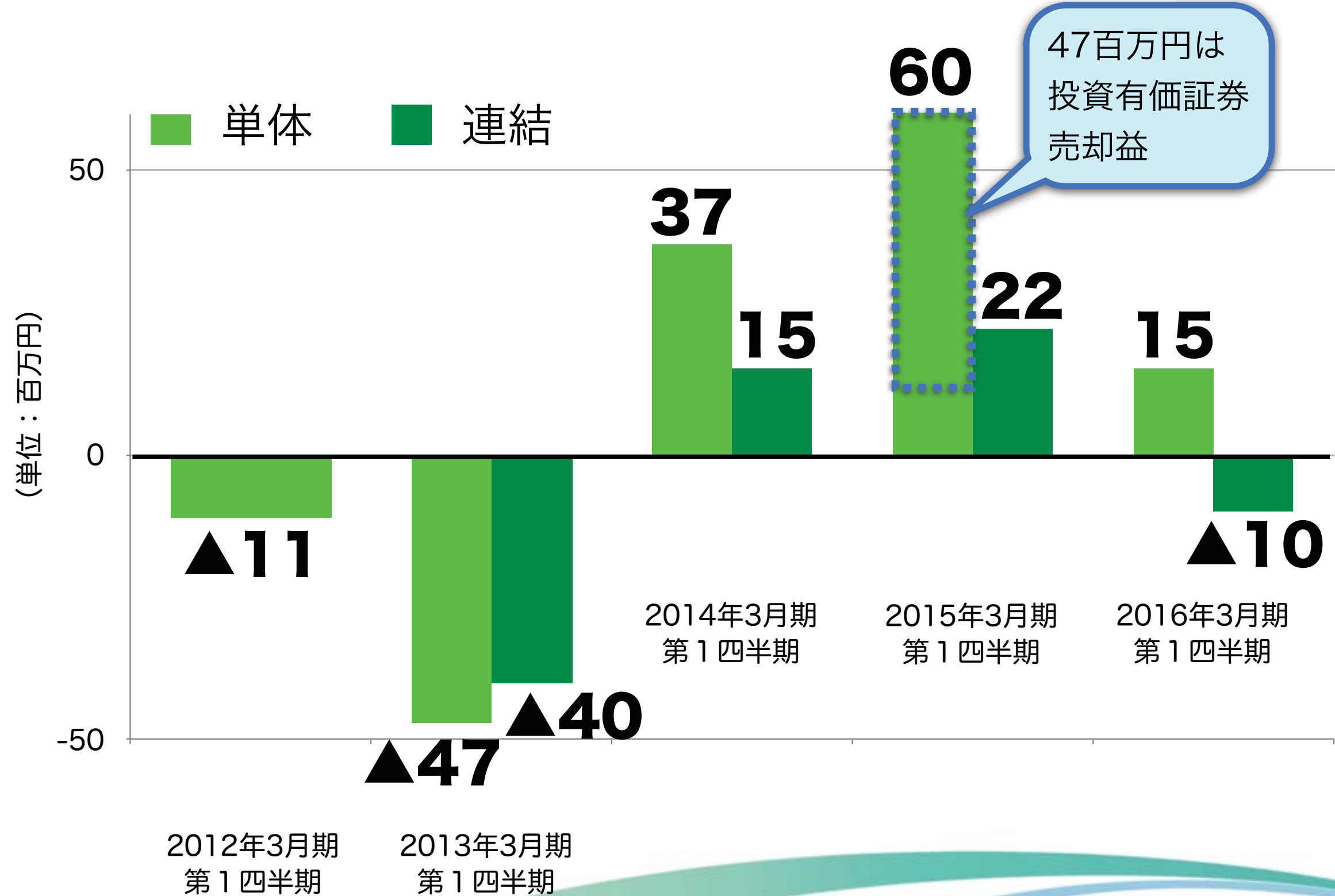


営業利益/経常利益/純利益

- 営業利益は黒字転換も、持分法投資損失等の影響で純利益は10百万円の損失。



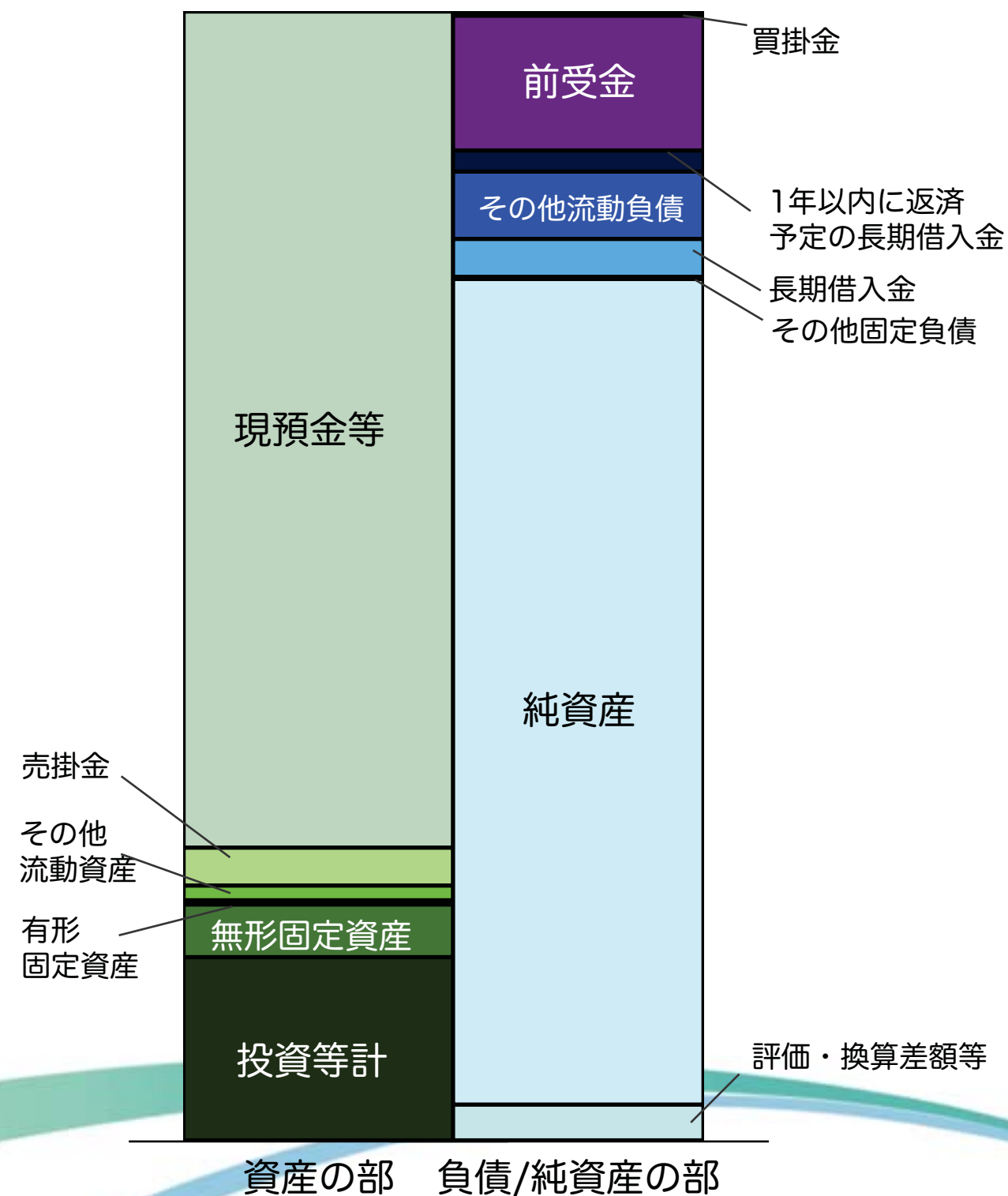
四半期純利益推移



貸借対照表

■ 積極的投資に耐える、健全な財務体制（自己資本比率**75%超**）

	(単位：百万円)	2015年3月31日	2015年6月30日	増減
資産の部	現預金等	2,525	2,565	40
	売掛金	174	118	-56
	その他流動資産	34	43	9
	有形固定資産	11	10	-1
	無形固定資産	166	167	1
	投資等計	552	565	13
	資産合計	3,464	3,472	7
負債の部	買掛金	20	16	-4
	前受金	265	411	146
	1年以内に返済予定の長期借入金	66	66	0
	その他流動負債	286	204	-82
	長期借入金	133	116	-17
	その他固定負債	1	7	6
	負債合計	774	822	48
純資産の部	株主資本	2,590	2,535	-55
	評価・換算差額等	99	113	14
	純資産合計	2,689	2,649	-40



キャッシュ・フロー計算書

- 営業活動によるキャッシュ・フローが増加。

(単位：百万円)

	2015年3月期 第1四半期 (連結)	2016年3月期 第1四半期 (連結)	増減
営業活動による キャッシュフロー	45	108	63
投資活動による キャッシュフロー	13	▲5	▲18
財務活動による キャッシュフロー	732	▲59	▲792
現金及び現金同等物の 期末残高	2,371	2,065	▲305

2015年度からIFRSに移行予定

■ IFRS（国際会計基準）移行の意義

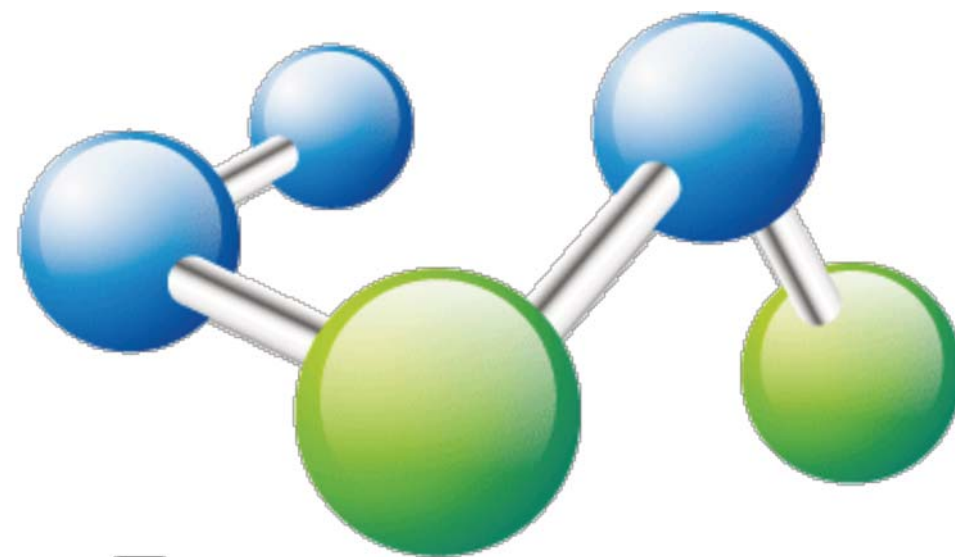
- グローバルでの会計処理の統一
- 財務諸表の国際的な比較可能性の向上
- M&A時の「のれん」の適正評価

■ スケジュール

- 2016年3月期 通期決算より

分野別の状況

ASTERIA／Handbook／海外



asteria warp
Business Automation Platform

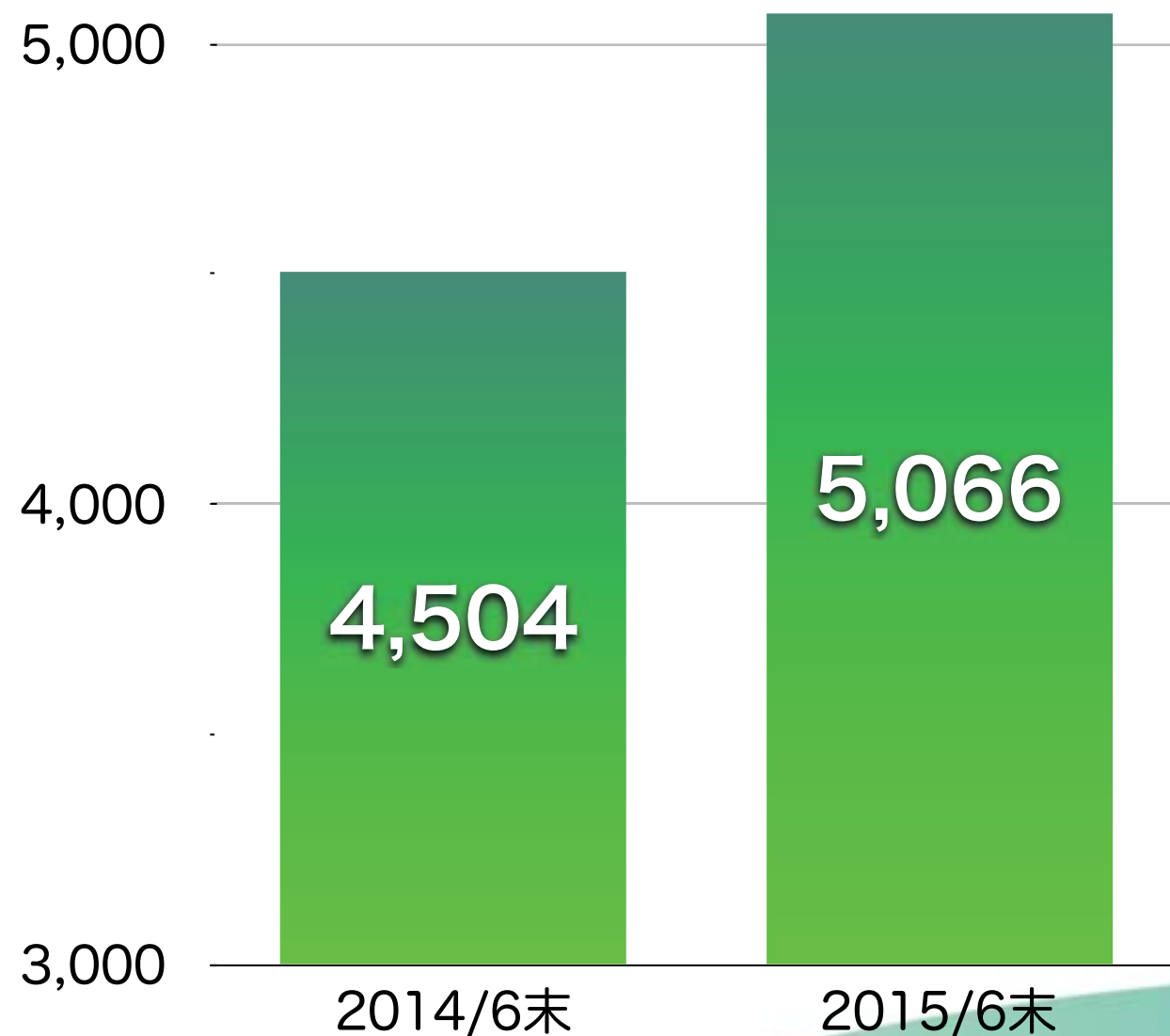
ASTERIA

最近のトピック

導入社数が5,000社を超える

ASTERIA導入社数推移

(単位：社)



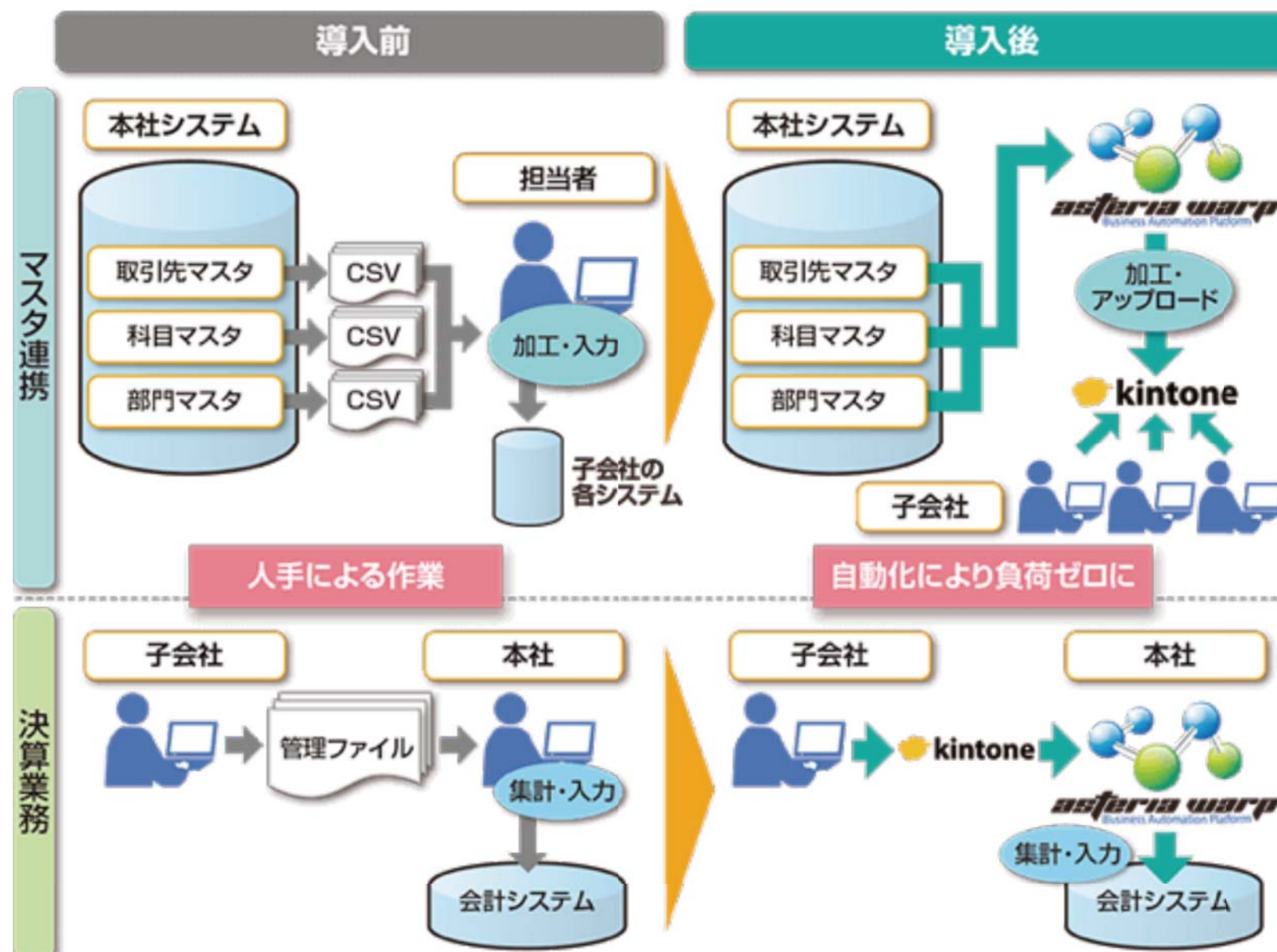
- 前年同期末から12ヶ月間に、新たに562社がASTERIAを導入し、累計導入社数は

5,066社



新事例（クラウドサービス連携）

■ サイバーエージェント様



■ 70以上の子会社とのデータ連携自動化（kintone連携）により業務を大幅に効率化。



株式会社サイバーエージェント
経営本部
中澤 洋雄氏
なかざわ ひろお

新事例（ビッグデータ分析）

■ イオンイーハート様（グループ）



■日々大量に発生するPOSデータの分析にASTERIA WARP、Amazon Redshift、Tableauの組み合わせ(ART)を使用。

A = ASTERIA

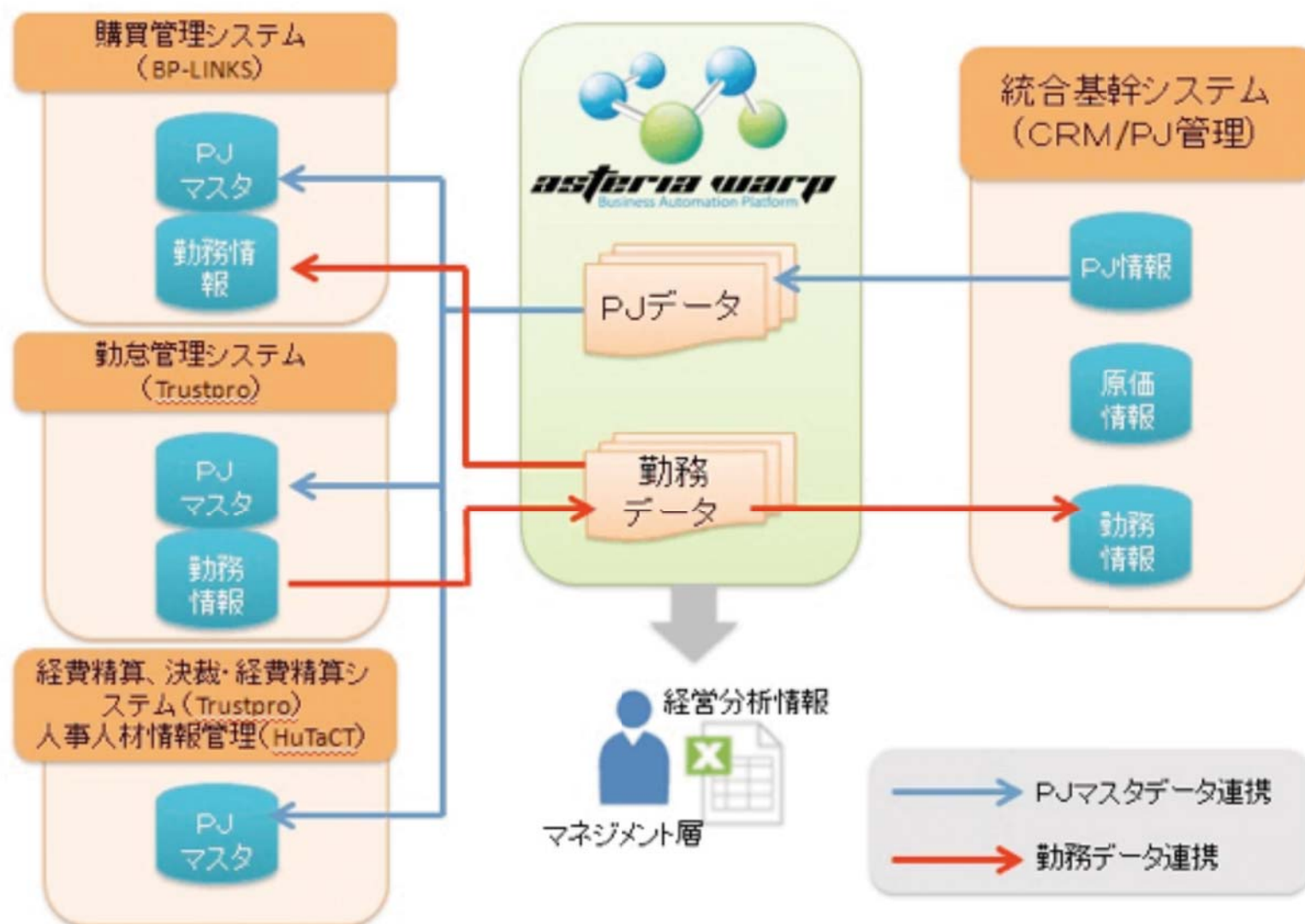
R = Redshift

T = Tableau



新事例（マスターデータ管理）

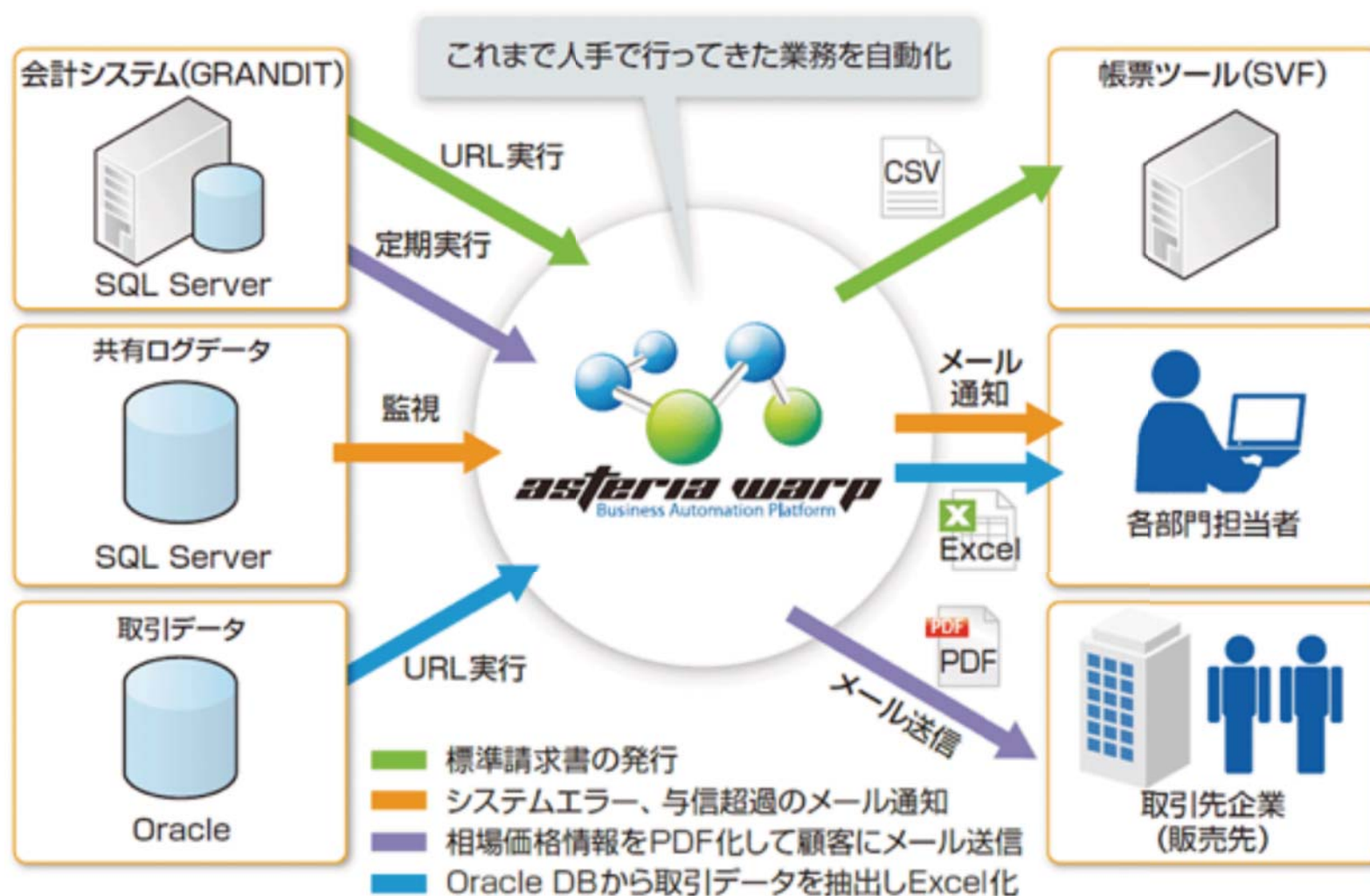
■ TDCソフトウェアエンジニアリング様



■ 全てのシステムをシームレスに連携化することで、作業時間を大幅に削減できコストメリットを大きく実感。

■ 採用の決め手は担当者の使いやすさ。価格が安い他社製品も比較したが、プログラミングの知識がなくても容易に手早くデータ連携プログラムを作ることができる。

新事例（基幹システム連携）



■請求書発行からデータのExcel化まで、業務負荷を大幅に削減。

■メインフレームによる基幹システムを脱却。その際に、基幹システムのバックエンドに「ASTERIA WARP」を採用。従来は人手で行っていた各種データの収集・送付作業も自動化し、大幅な業務効率化を実現した。

「サブスクリプション」を投入

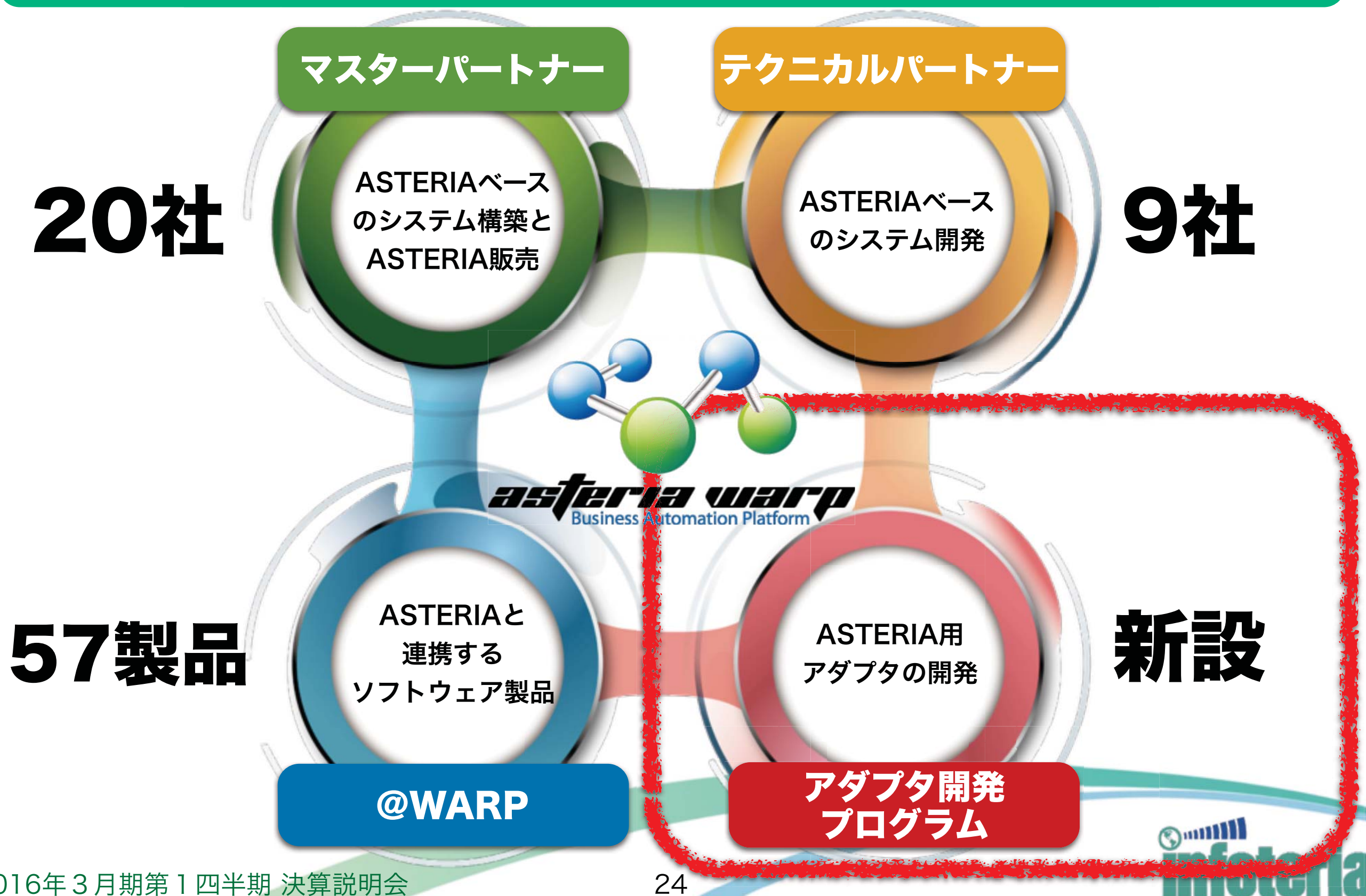
- クラウド時代に合った「サブスクリプション（＝月額使用料型）」提供を開始

製品	ライセンス	サブスクリプション
ASTERIA Server	480万円※1	24万円/月
ASTERIA Designer	50万円/5開発者	月額使用料に含む
アダプタオプション	無償～80万円	無償提供 キャンペーン※2
技術サポート	ライセンス金額の 15%/年	月額使用料に含む

新規市場
将来の大きな
成長見込む

※1：Designer 5 開発者分含む ※2：2015年6月ご契約分まで

「アダプタ開発プログラム」 開始



アダプタ開発プログラム

- サービス提供会社、ソフトハウスのASTERIA関連ビジネス参入を支援

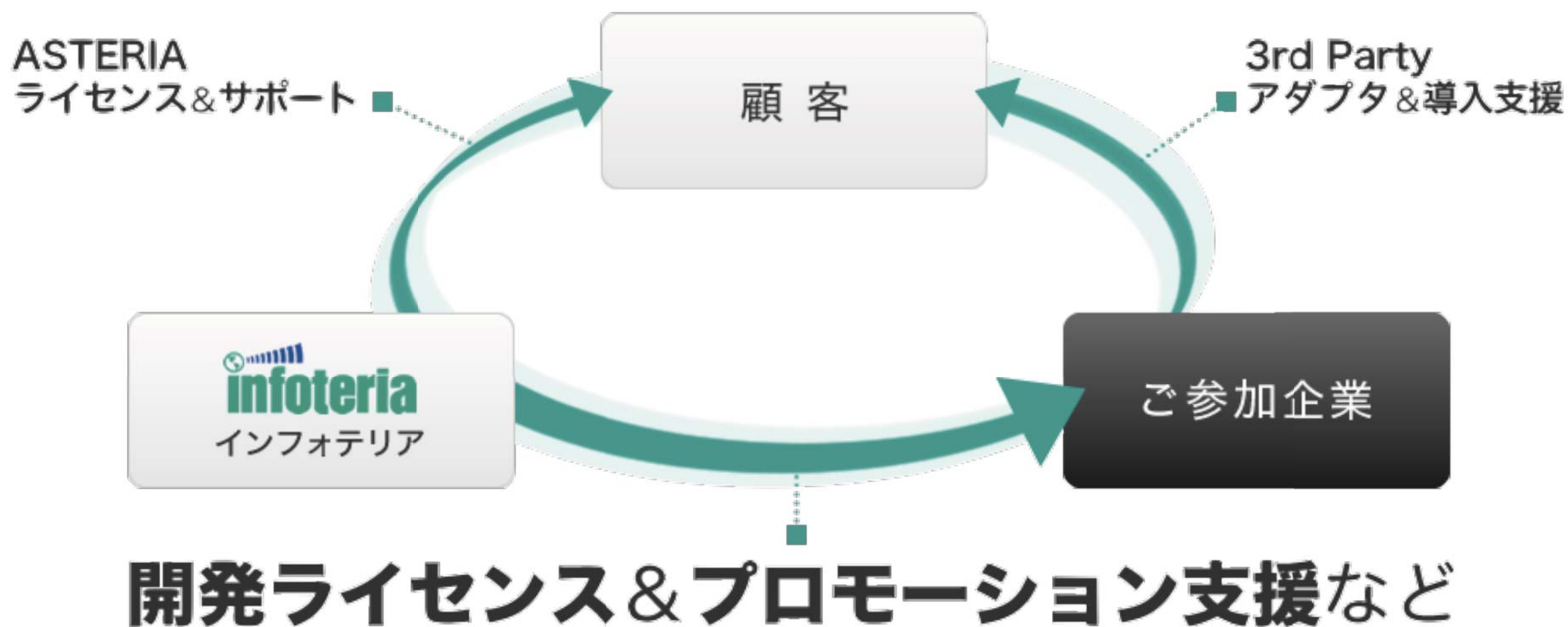


tableau アダプタ

- tableau のデータ連携をノンコーディングで実現



5年連続80%超成長!
誰でも使える
データ分析ツール

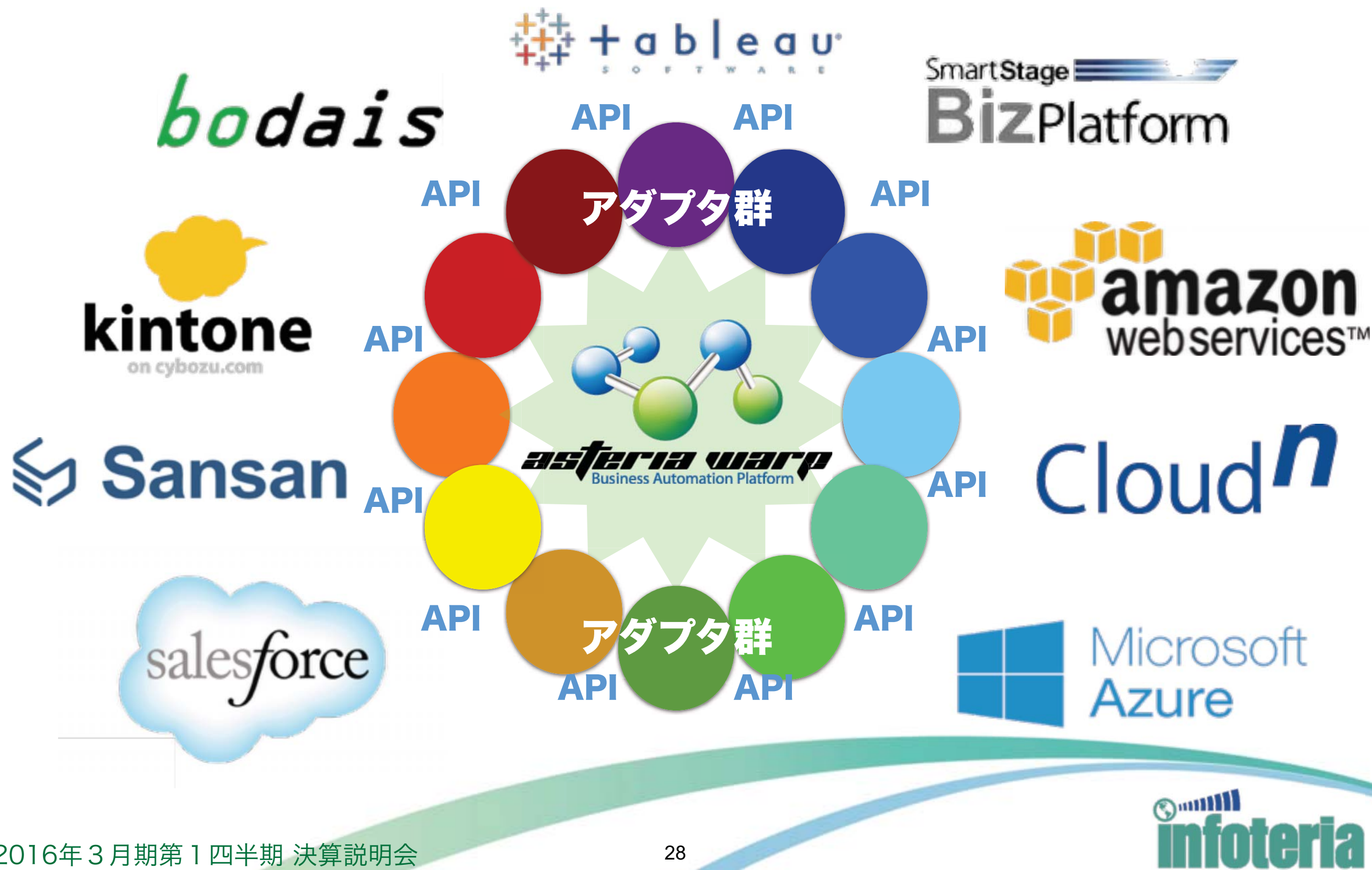
Sansan アダプタ

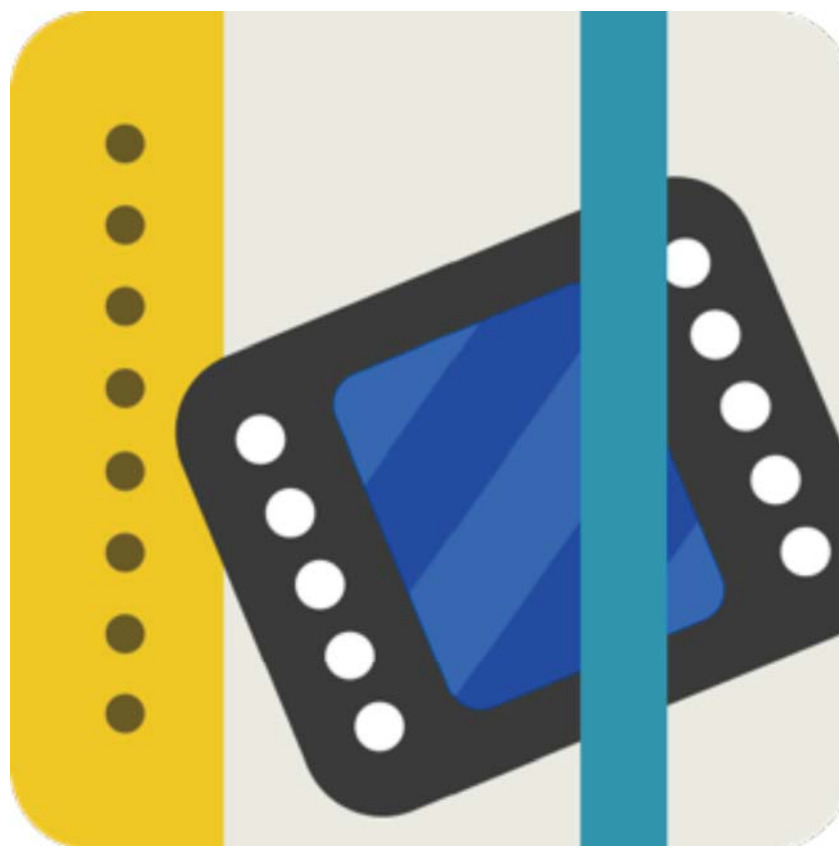
- Sansanのデータ連携をノンコーディングで実現
- 「アダプタ開発プログラム」第1号（開発：信興テクノミスト様）



3年連続導入シェアNo.1
クラウド名刺管理のスタンダード

クラウド/サービス連携もASTERIA





Handbook

タブレットに伝えるチカラを

最近のトピック

Handbook導入件数増が好調

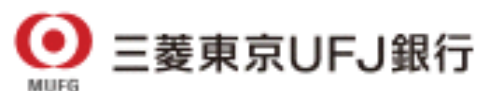


■ 前年同期から12ヶ月間で、新たに157件の新規導入があり、累計導入件数は、

864件

※ Handbookは、教育機関や団体のユーザー様が多いため、「社数」ではなく「件数」としてしています。

先進企業・機関での採用が相次ぐ



野村證券

野村バブcock アンド ブラウン 株式会社

姫路信用金庫



Polyplastics



SEIKO PRECISION (Thailand) Co., Ltd.

株式会社 三景



第一三共エスファ株式会社



竹中工務店

resort trust

アデランス



hat

TVC Tokyo Visual Communication



NetZ ネットヨタ富山

nms 日本マニファクチャリングサービス株式会社

銀座メガネコンタクト



NAGASE BeautyCare

清月記



socié HAIR



NetZ ネットヨタ富山



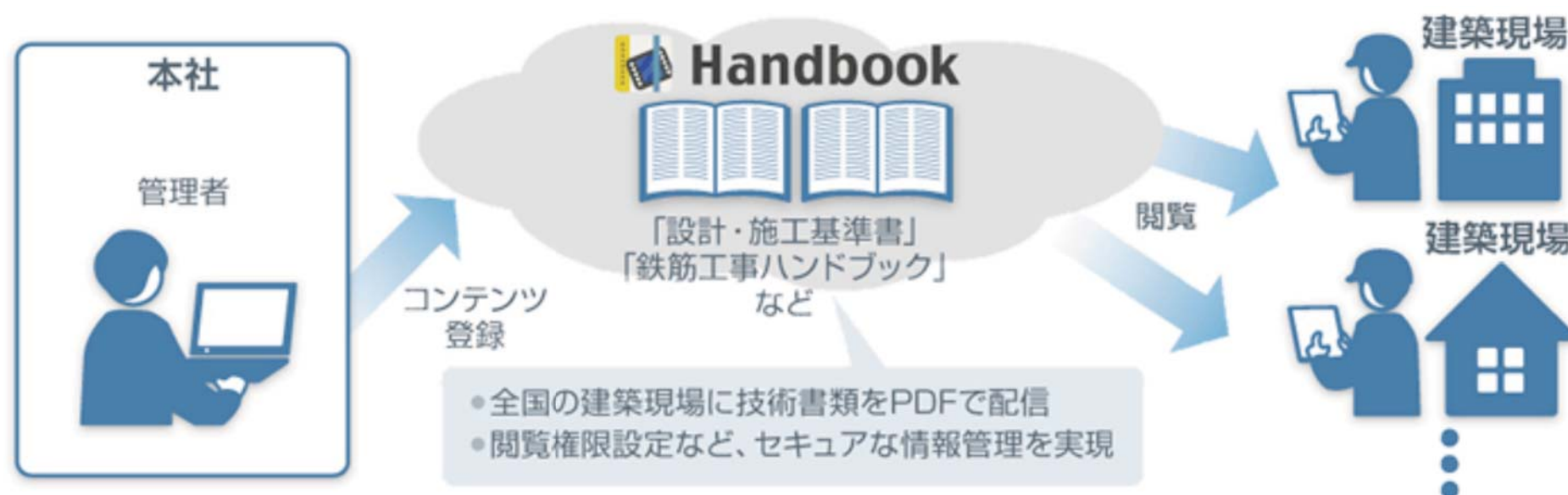
事例：建設現場（竹中工務店様）

建築関連の技術書類を、いつでも「その場」で確認

想いをかたちに 未来へつなぐ



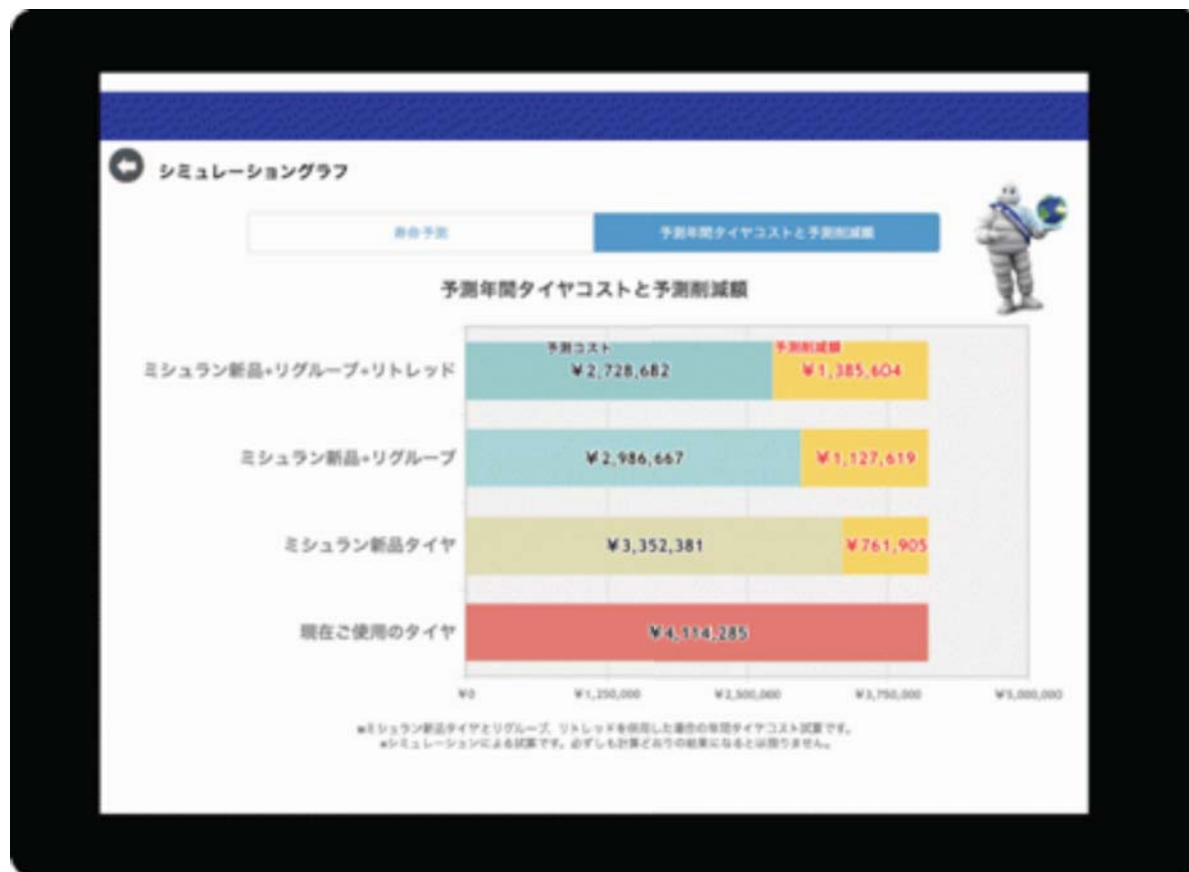
TAKENAKA



スーパーゼネコンの竹中工務店では社員にiPadを配布。同時に「Handbook」を導入し、社外秘のノウハウや施工基準などを記した技術書類をどこでも閲覧できる環境を整えた。

事例：店頭販売（日本ミシュランタイヤ様）

タイヤ取扱店と100以上の電子版コンテンツを共有



- 100を超える営業支援ツールをタイヤ取扱店のタブレットに配信し営業力の強化を実現
- 試算ツールをタイヤ取扱店に配信しタブレット上でコストメリットの算出が可能に
- 製品情報や営業ノウハウを効果的にタイヤ取扱店と共有し、営業スキルの均質化を実現

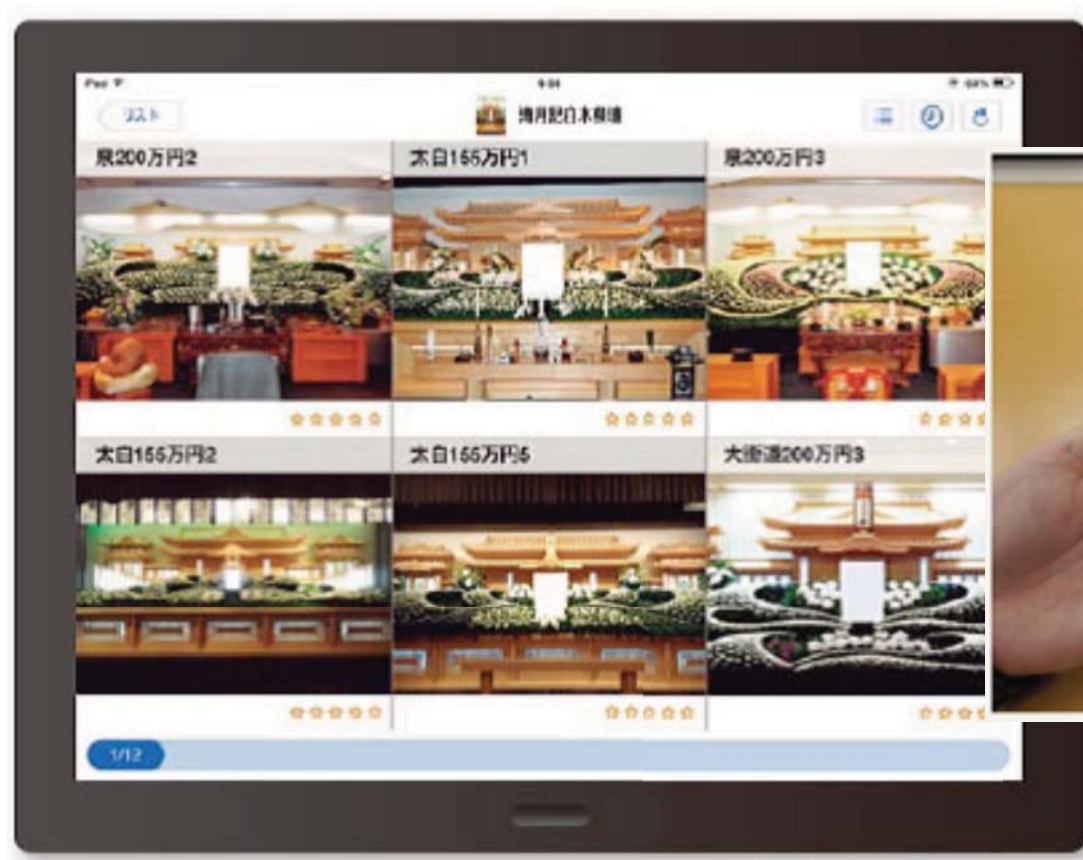
事例：葬儀、終活（清月記様）

葬儀打合せに「Handbook」を活用し 顧客満足度を向上

各種祭壇、棺、ギフト、料理写真を配信し、バリエーションに富んだ写真の中からご遺族の理想に近い葬儀を選択。
「終活」がブームになるなかで葬儀イメージをビジュアル化し顧客満足度の向上を実現。



株式会社 清月記
一級葬祭ディレクター
業務部 部長
西村 恒吉 氏



事例：アクティブ・ラーニング（東工大様）

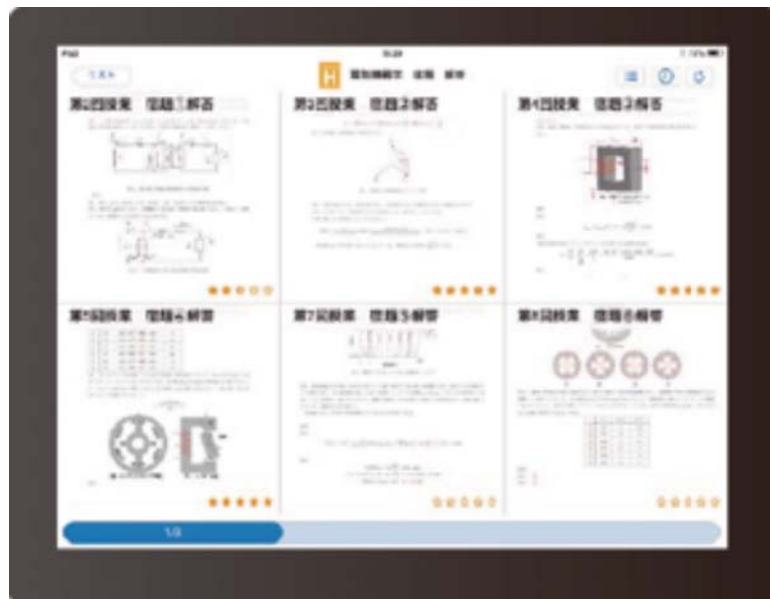
「Handbook」を活用し学生の成績を向上



- 学生自身のスマートデバイスを活用し、アクティブラーニングを実現

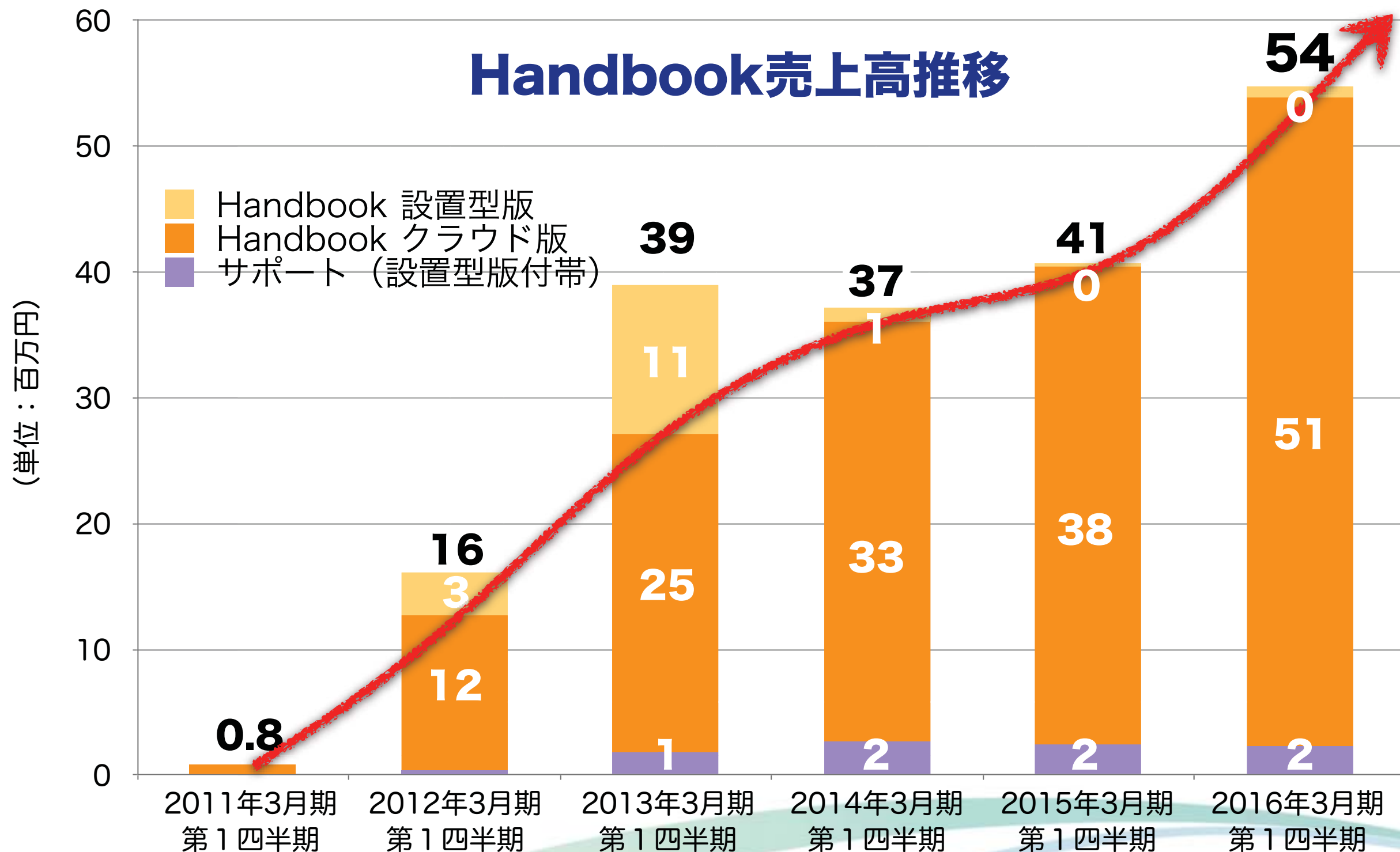


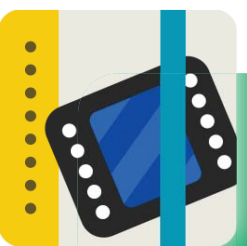
東京工業大学
大学院理工学研究科
電気電子工学科長
教授 工学博士 IEEEフェロー
千葉 明 氏



学生はスマートデバイスを使って問題に解答。正解者は登壇して解説役を務める。
板書中心になりがちだった講義が、Handbookにより双方向のやりとりを伴うものに。

売上高前年同期比133.6%





Handbook売上大幅伸長の要因

①プレミアム版件数の増加

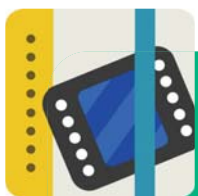
- 前年同期比150%（契約件数）

②NTTドコモ様の販売が好調

- 「ビジネスプラス」



③既存契約のユーザー数拡大



重点施策①：販売チャネルを拡大

- 幅広いお客様に対してHandbookを提供するチャネルを拡充
- Handbookの利活用を促進するエコシステムを推進

トータルパートナー

提案から導入、
サポートまでを
トータルで提供

21社

NTT docomo SoftBank
UCHIDA FUJITSU KDDI

など

11社

商材の一つとして
お客様に提供
(中堅・中小)

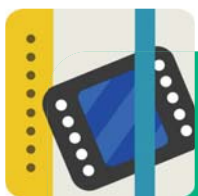
セールスパートナー

Handbookの
利用価値を上げる
独自の製品を提供

パリューープラス パートナー

9社





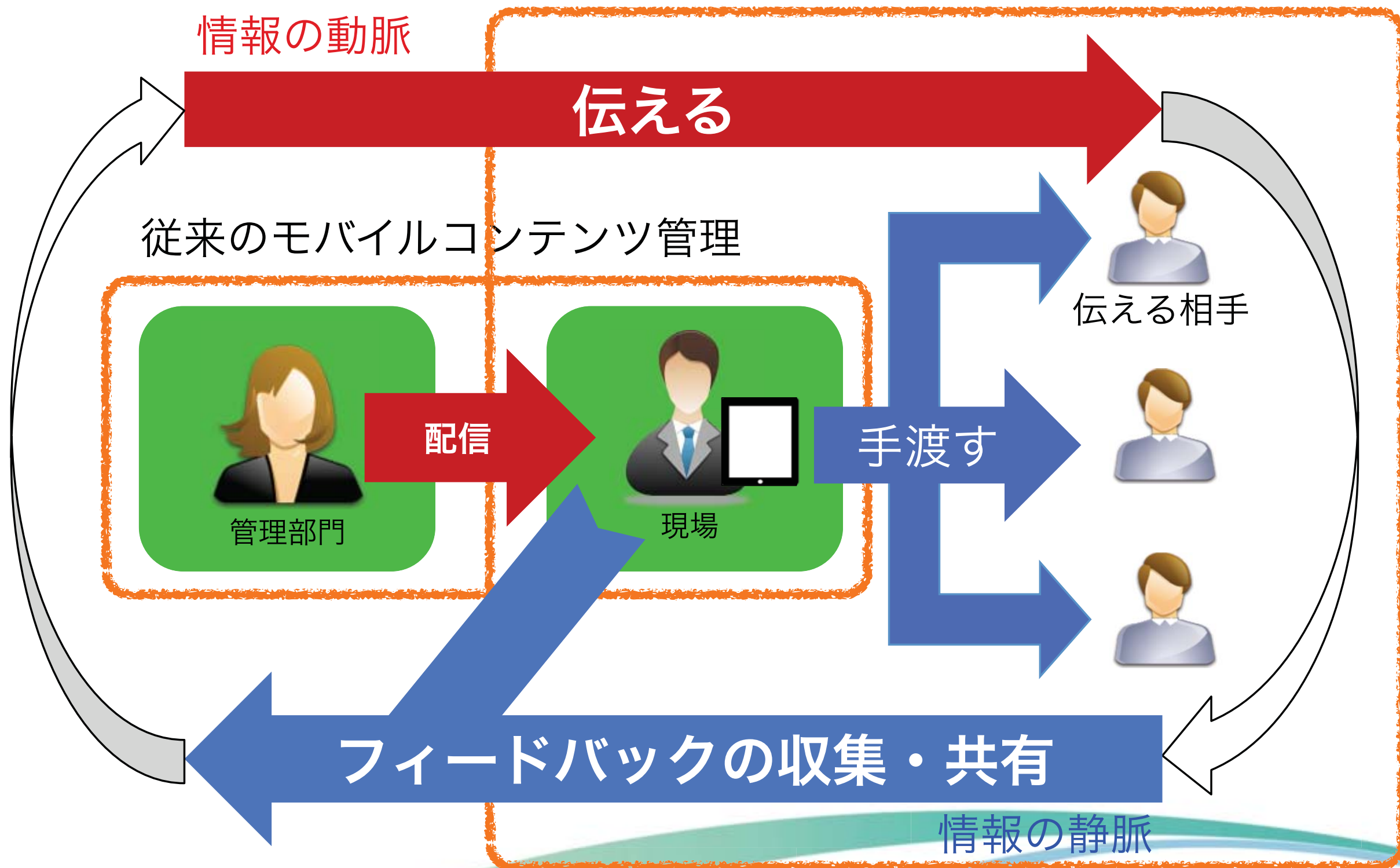
重点施策②：インサイドセールス

- クラウド時代にマッチした、ハイタッチな営業手法
- お客様のステージに応じた問題解決・提案
- 新年度からスタートしすでに計画以上の成果





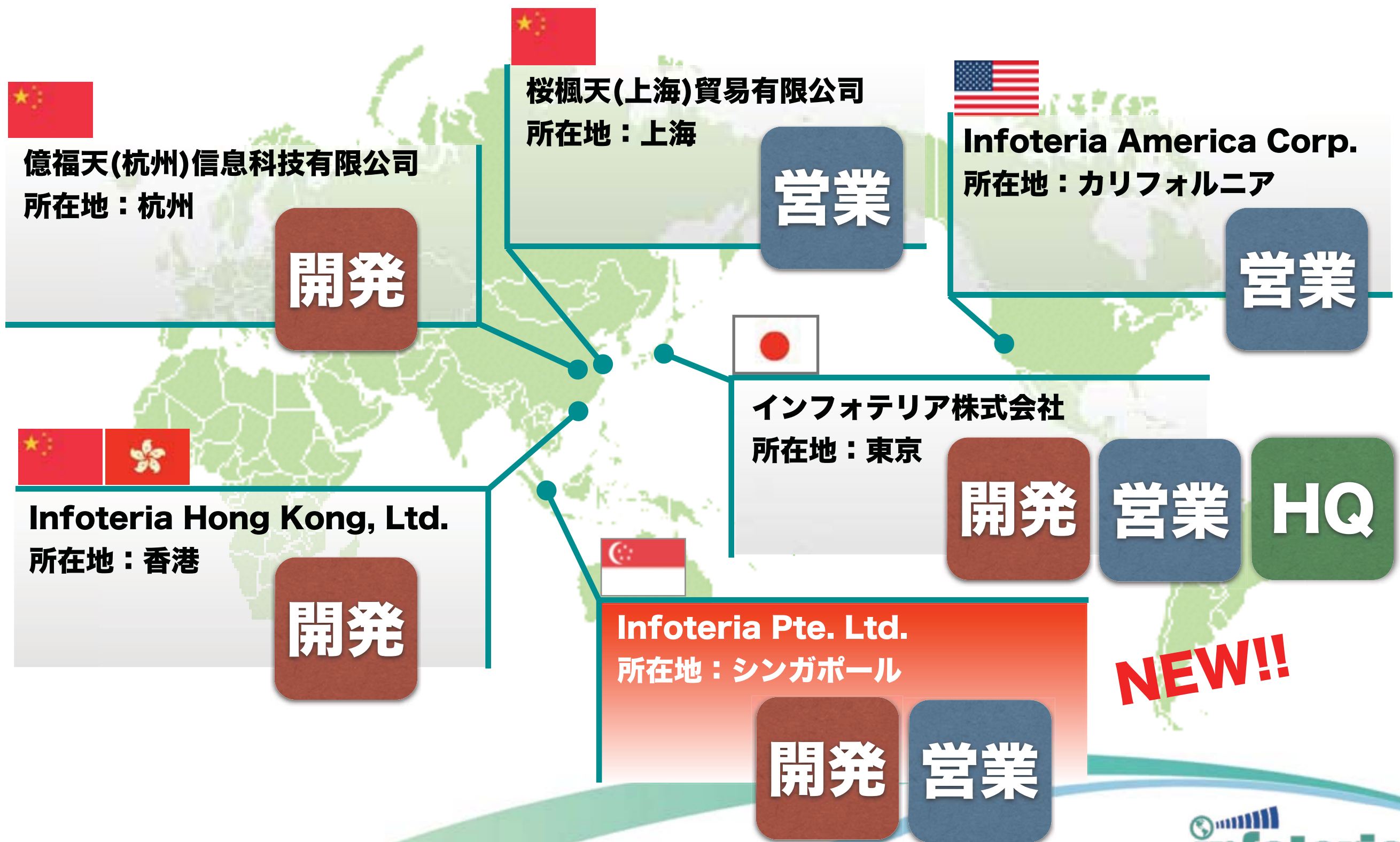
重点施策③：「伝える力」の強化





海外

海外拠点の状況





米国法人、上海法人の収益改善

■ 米国：Infoteria America Corporation

- 買収前から持つ製品ExtenXLSは堅調。
- Handbook次世代版出荷（今年度予定）までは、現地法人スタッフをExtenXLS担当のみに絞る。
- 第1四半期黒字化達成。

■ 中国：櫻楓天（上海）貿易有限公司

- 円安の影響でコスト負担増。
- 亿福天（杭州）科技の董事長が総経理を兼任。
- 日系企業は東京本社から直接サポート。



シンガポール法人を新設

■東南アジアをターゲット

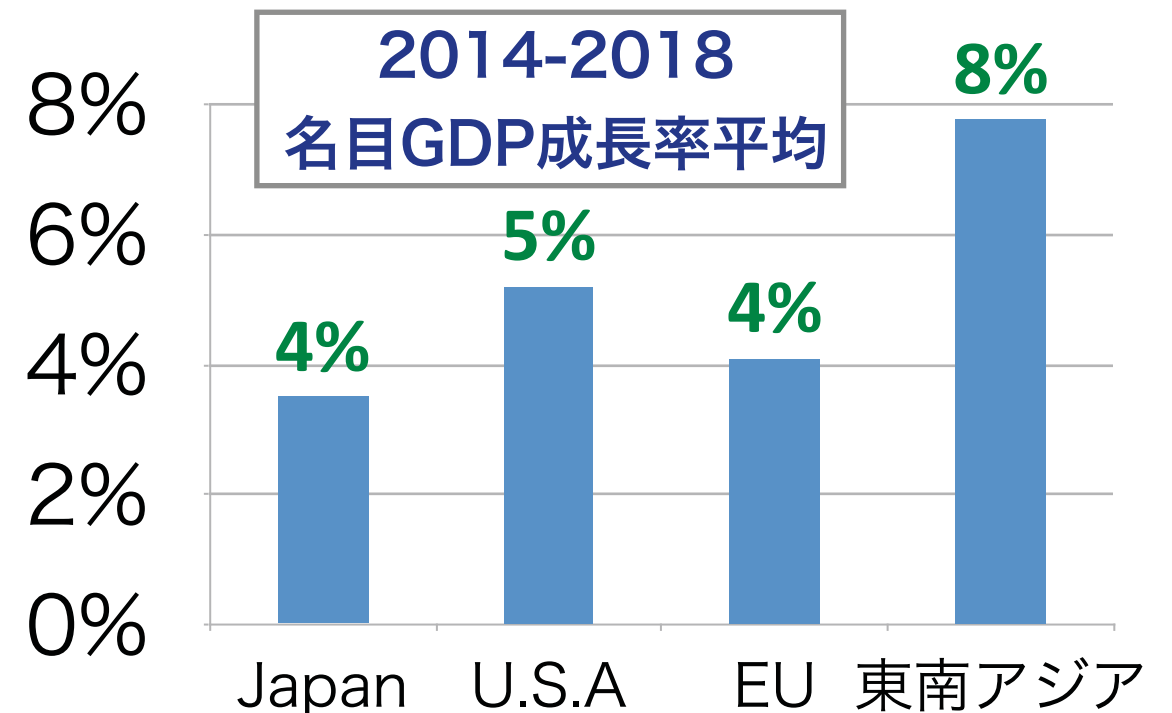
飛行機で7時間以内に31億人が居住。
周辺諸国（東南アジア）には、コストパフォーマンスの高い人材が多い。



出典：RSM International

■高い経済成長率

出典:IMF



■戦術：現地提携主導

自社単独でASEAN各国に展開せず、
地域に強い企業と戦略的提携を組む。
今期は連結PLに配慮しながら投資を
制御する。



新製品は英語版から投入

- 既存製品の強化は、最大市場である国内ニーズを優先し収益増大に貢献
 - バージョンアップ (ASTERIA, Handbook)
- 新しい製品は、まず英語版から投入し、順次他言語に展開。
 - 次世代版 (ASTERIA、Handbook) 、Gravity

コーポレート

最近のトピック

コーポレート・ガバナンス強化

✳ 社外取締役を過半数に

✳ モノ言う社外取締役
(海外在住) を招聘

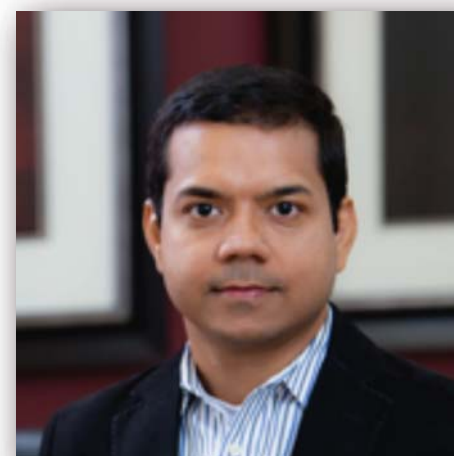
✳ 監査役を4名体制に

✳ 2015年5月の会社法
改正に適応



田村耕太郎

- ▶ 国立シンガポール大学兼任教授
- ▶ 米国Milken InstituteのFellow
- ▶ 元参議院議員



Anis Uzzaman

- ▶ シリコンバレーに本社を置き、
世界5ヶ国に拠点を持つ、
Fenox Venture CapitalのCEO。

取締役・執行役員



平野洋一郎

- ▶ 代表取締役
- ▶ 執行役員 社長
- ▶ 当社創業者



北原 淑行

- ▶ 執行役員 副社長
- ▶ 研究開発総責任者
- ▶ 当社創業者



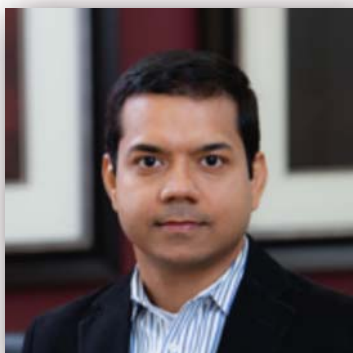
田村耕太郎

- ▶ 社外取締役
- ▶ 国立シンガポール大学兼任教授
- ▶ 米国Milken InstituteのFellow
- ▶ 元参議院議員



齊藤 裕久

- ▶ 執行役員 コーポレート本部長
- ▶ 経営管理総責任者



Anis Uzzaman

- ▶ 社外取締役
- ▶ シリコンバレーに本社を置き、世界5ヶ国に拠点を持つ、Fenox Venture CapitalのCEO。



Sim Wong

- ▶ 執行役員 中国R&Dセンター担当
- ▶ 亿福天（杭州）信息科技 董事長
- ▶ 櫻枫天（上海）貿易 總經理

CSR/ESG活動の充実

Infoteria Green Activity



asteria warp
Business Automation Platform

ASTERIA WARP
5,000社達成記念
熊本県阿蘇郡小国町
5,000本の杉を育成
「インフォテリアの森」

CSR/ESG活動の充実

Infoteria Green Activity

「木育」
「小国杉」を使った
木のおもちゃを
社員・パートナーの
お子様に贈呈

The logo for Asteria Warp Business Automation Platform is located in the lower-left quadrant of the image. It features a stylized molecular or network structure with blue and green spheres connected by lines, positioned above the text "asteria warp" in a bold, italicized font, with "Business Automation Platform" in a smaller font below it.

CSR/ESG活動の充実

「かものはしプロジェクト」



アジア地域での人身売買の
抑止活動

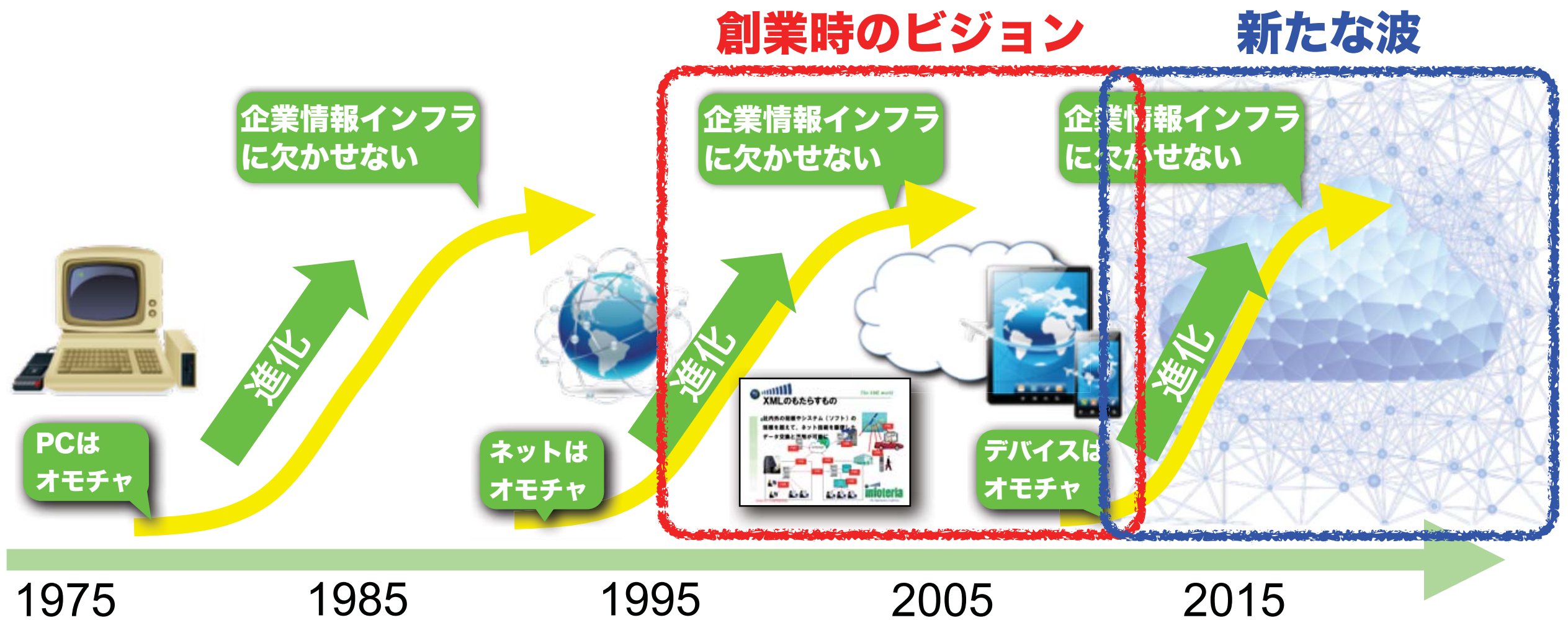
「Future Dream Achievement」



「うつ病」等によるみ就労者の
社会復帰を支援する活動

製品の今後

IT市場の動向：歴史は繰り返す



- ①インターネット環境の整備・高速化
- ②プラットフォームはクラウドに
- ③デバイスの台頭

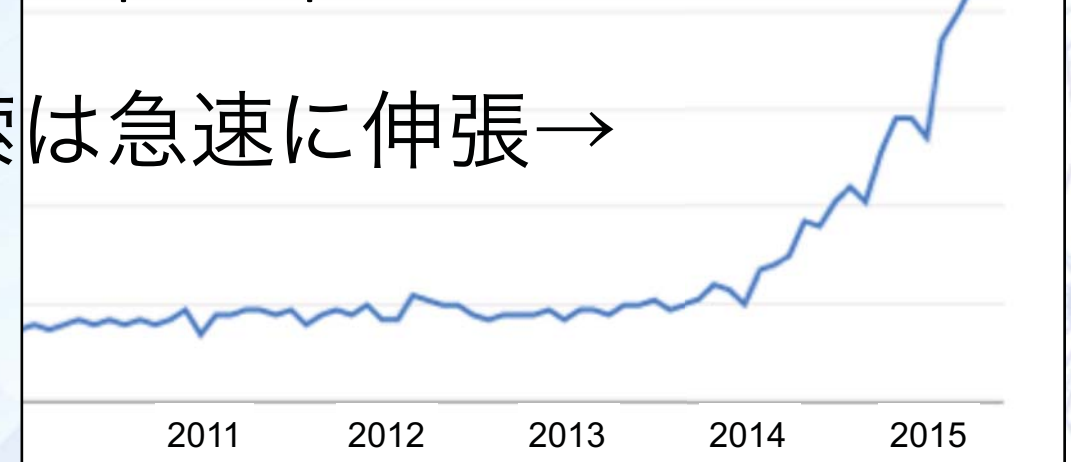
**世界展開が容易かつ
同時に可能に**

なぜ「IoT」に注目が集まるのか

「Internet of Things」

「IoT」のウェブ検索は急速に伸張→

<https://www.google.co.jp/trends/explore#q=IoT>



1兆5,000億個のモノの中で、
現在インターネットに繋がっているモノは、
100億個しかない。

これらを**繋ぐ**ことで、生み出される
価値は今後**10年間で14兆4,000億ドル**

出典：Cisco

IoTへの対応を順次開始

- 第1弾は、lino（リノ）
 - 全世界100万以上のユーザー
 - AppleWatch対応済み
- 第2弾は、SnapCal
 - カレンダー、ToDoなどを手元で管理
- 第3弾は、Handbook
 - コンテンツ更新やメッセージ（新機能）を手元で



Apple Watch

IoTをつなぐ「Gravity」

■ 当初はタブレット入力フォームツールとして開発

- デバイスの多様化、IoTの進化
- IoTもターゲットに入れて再設計
- 再スケジュール（当初より約2年遅れ）



■ 複数モジュールで構成

- 入力系：デバイスのアプリ生成
- プロセス系：直感的な処理ロジック構成

■ スケジュール

- 今年度中から順次提供開始予定

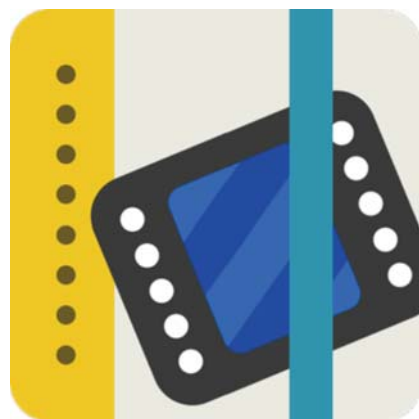
IoTを含めたビジネスシステム基盤に



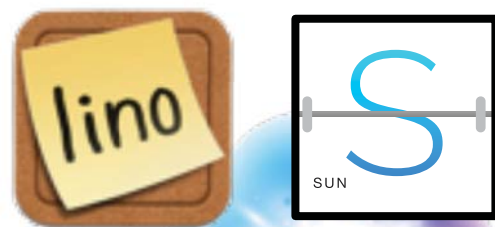
「つなぐ」はさらに未来へ



システムをつなぐ



ヒトをつなぐ



Gravity
(開発中)

モノをつなぐ

ソフトウェアで世界をつなぐ



infoteria





2015年3月期 決算説明会

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。

(証券コード：3853)

